

コロナワクチン接種は利き腕か、それとも利き腕の反対側か？

2021年2月21日 太田隆次

コロナワクチン接種のニュースが急に多くなりました。
皆様も私と同じような疑問と不安をお持ちの方も多いと思いますので、友人の公衆衛生専門の先生とのやり取りをまとめてご紹介します。疑問や不安解消に役立てば幸いです。

<私の質問：>

86年の人生ではじめて遭遇した疑問です。
昨日、テレビで見たのですが、コロナワクチン接種の練習で「利き腕の反対側の腕を出して下さい」という大きな張り紙を出している自治体がありました。
これには驚きました！！
これまでの自分の長い人生で、インフルエンザも何回も予防接種で注射をして貰いましたが、自分で利き腕の反対つまり左腕を無意識に出してきました。

早速ウェブで調べまくりましたが、これまでも利き腕の反対側と指示している病院もあり、どちらでもいいというものもあります。間もなくコロナワクチン接種が始まります。どう考えればいいのでしょうか。
コロナワクチン接種は我が国はじめての経験なので、接種後炎症を起こした場合に備えて利き腕を温存しておくという解説もありましたがこれなら納得です。

<先生の答え：>

おっしゃる通り私自身も何の指示を受けなくても左腕を出しています。
こちらが注射する側でも相手は左腕が普通でした。張り紙を見たことや指示を聞いたこともありません。特に医学的に習ったり聞いたりしたこともありません。
わざわざ利き腕の反対側を出すようにとの張り紙の考えられる理由は；

- 1) 我が国はじめてなので腫れなどの副反応に備える。(打った部位の痛みや違和感や不安感など)

2) 特に筋肉注射は、注射を打つ側としては利き腕の反対側が位置がとりやすい。

(打つ側から相手の肘をとらえやすい) 失敗して腕の神経に当たりにくい。

↓を参考にしてください。

[IJTe_sample.pdf \(imedi.co.jp\)](#)

寝ている患者に注射して神経に後遺症が残った例もあります。寝たままだと腕のよじれが入り後方の神経に当たりやすいのです。

3) 注射する側が相手の顔を見ながら話しやすい位置になる。

(特に静脈注射では刺したとき痛みの有無を聞きやすい)

4) 自分への静脈注射では私はいつも右腕を出します。注射する静脈の血管が出やすいからです。

以上が私の経験的判断です。

テレビで見て驚かれたその張り紙は、日本では未経験のコロナワクチンの副反応(副作用)を少しでも少なくしたいからでしょう。